

数理情報科学科 カリキュラムツリー

カリキュラムポリシー	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
確かな基礎学力と専門分野の基礎をなす「基礎科目」と、高度な専門知識と技術を獲得する「専門科目」を体系的に配置する。 豊かな人間性を涵養するため、人間・社会・自然を幅広く俯瞰できる能力を身に付ける「一般科目」を全学年にわたりバランスよく配置する。	線形代数及び演習 1 微分積分学及び演習 1 情報基礎及び演習 1 数学基礎 物理学 物理化学	線形代数及び演習 2 微分積分学及び演習 2 情報基礎及び演習 2 情報理論 確率・統計学及び演習	プログラミング 1 アルゴリズム概論 数理統計学	プログラミング 2 数理統計学 バイオ・イノベーションイテックス 生命科学 生命科学	応用統計学 1 データ解析及び演習 1 多変量解析 計算モデリング	応用統計学 2 データ解析及び演習 2 アルゴリズム 最適化理論	4 年次では、学士課程の集大成としての卒業研究を実施し、学問探究の方法と数理的な問題解決力を身に付ける。	
数物・計算技術								
数理情報科学の主要分野(数物・計算技術・生命科学・データサイエンス・情報解析・ソフトウェア・自然言語処理)に関する専門知識と、それらを課題の解決に活用できる能力を身に付けている。								
数物・計算技術								
生命科学								
データサイエンス・情報解析・ソフトウェア 自然言語処理)に関する専門知識と、それらを課題の解決に活用できる能力を身に付けている。								
自然言語処理								
課題を解決するための問題点を発見し、必要な情報を自ら収集・分析・整理することで、問題解決を行うことができない総合的な能力を身に付けている。								
グローバル化した社会で実践的なデータサイエンスとして活躍するためのコミュニケーション能力を身に付けている。								
人間・社会・自然に係る幅広い教養を修得し、構造的なものごとを俯瞰できる能力を身に付けている。								